

奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会

テーマ「発症から社会参加に向けてーその過程ー」

2023年

開催日時

9月17日(日) 13:00～16:20
(開場 12:30)

開催場所

奈良県社会福祉総合センター 大ホール

参加方法

会場のみ (配信はありませんが、裏面にて申し込まれた方には後日報告書を送ります。)
着払いをお願いします。

内容

① 講演: 高次脳機能障害とは～その回復の過程を含めて～

講師: 深川 和利 先生

大同病院・だいどうクリニック 高次脳機能障害センター長

② 講演: 高次脳機能障害をもつ患者さんに寄り添って、現場で感じること

講師: 藤山 美由紀 先生

南医療生活協同組合 かなめ病院 脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師

③ 体験発表: 事故から30数年たって脳梗塞を発症、今後のこと

発表者: 原 壽美子 さん

(奈良高次脳機能障害友の会あすか会員 当事者は息子さん)

④ 座談会

深川 和利 先生 藤山 美由紀 先生 原 壽美子 さん

河地 睦美 コーディネーター(奈良県高次脳機能障害支援センター)

申込必要

(8月31日まで)

参加費無料

メッセージ

交通事故などで頭を怪我したあと、傷は治ったけれど、記憶ができない、ちょっとしたことですぐに怒る、あるいは病院を退院して仕事に戻ったけれど以前できていたことができない、などということはありませんか? 何か以前とは様子が違う、性格が変わってしまったーこれらは脳の損傷による、『高次脳機能障害』という後遺症です。

『高次脳機能障害』について、考えてみましょう。

実行委員長

西大和リハビリテーション病院

森本 茂

高次脳機能障害の主な症状(症状の重複あり)

厚生労働省の高次脳機能障害支援モデル事業報告書より

記憶障害

90%

注意障害

82%

遂行機能障害

75%

対人関係がうまくいかない

55%

感情コントロール障害

44%

主催者
共催者
後援

奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

奈良高次脳機能障害友の会あすか

奈良県、奈良県立医科大学、国立大学法人奈良教育大学、(一社)奈良県医師会、(公社)奈良県看護協会、

(独法)奈良県立病院機構 奈良県総合リハビリテーションセンター、(社福)奈良県社会福祉事業団奈良県障害者総合支援センター、

独立行政法人国立病院機構奈良医療センター、西大和リハビリテーション病院、(公社)奈良県理学療法士協会、(一社)奈良県作業療法士会、

奈良県言語聴覚士会、奈良県臨床心理士会、奈良県社会福祉協議会、奈良県社会福祉士会、奈良パイロットクラブ、奈良新聞、毎日新聞奈良支局、

朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、産経新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送